

ぶつかり合う
音楽の即興と
言葉の即興

川上ミネ
ピアノ&トーク
コンサート
with
サンドウィッチマン

七月九日 会場にあふれる笑いで幕を開けた文化の家のリニューアルイベントは、まさに「笑う門には福来る」のすてきなオーブニングとなりました。

前半は川上ミネさん、サンドウィッチマンそれぞれのソロライブという構成で始まりました。サンドウィッチマンは、ホールの響きが漫才には向いていないことを気にしつつも、おふたりの楽しいかけ合いで、次第に笑いの渦は大きく広がっていきました。



サンドウィッチマンが場内を笑いの渦に

タイムマシーンに乗ったつもりで楽しんで！

後半はいよいよコラボです。「ピアノで自由に遊ぶ」コーナーはミネさんワールドの真骨頂。「ピアノは何も考えずに聴く」というような風景が浮かびます。タイムマシーンに乗ったつもりで楽しんで！」とのミネさんの呼びかけで始まったピアノの即興演奏に、サンドウィッチマンや観客のイメージはどんどん膨らんでいきました。

音楽は身近なもの
楽しみましょう！

会場の子どもたちの反応も可愛かったです。大人には考えつかないユニークな発想にミネさん含め、場内大笑い。これこそまさに音楽の原点であり、このコトになりました。

ラボを企画した文化の家のスタッフはじめ、アイデアを提案したミネさんの狙い通りのコンサートになりました。

そこで、コンサートの実現まで奔走した文化の家事業係の岡田さん寺嶋さんに公演ウラ話を聞きました。

(2面に続く)

次はスペインで！

川上ミネ 



たくさんのお客様にご来場いただき、ありがとうございました。昨年に引き続き今年もこうやって私のふるさとで公演ができたこととても誇りに思います。

音楽と笑いを通して皆さんとのつながりができ素敵な時間でしたね。

サンドウィッチマンとまたコラボできればぜひこ長久手で、はたまた今度は私の住むスペインで！と話しておりました(笑)

また、お会いしましょう！！

